

2026年5月15日

各位

会社名 ミモザ株式会社
(コード番号 191A TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役会長 清水 亨
問合せ先 常務取締役 清野 祐司
T E L 03-5796-0630
U R L <https://mimoza-care.com/>

通期業績予想と実績値との差異及び営業外収益（補助金収入）の計上
並びに剰余金の配当に関するお知らせ

2026年3月18日に公表しました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の通期業績予想と実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、2026年3月期会計期間（2025年4月1日～2026年3月31日）において、下記の通り営業外収益（補助金収入）を計上いたしましたのでお知らせいたします。

併せて、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当の議案を、2026年6月29日開催の当社第27回定時株主総会に付議することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値との差異について

(1) 2026年3月期通期業績予想と実績値との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,840	171	270	56	82.52
実績値 (B)	17,844	230	362	143	211.71
増減額 (B-A)	4	59	92	87	
増減率 (%)	0.02	34.5	34.1	155.4	
(参考) 前期通期実績 (2025年3月期)	16,344	△26	106	53	78.52

(2) 実績との差異の理由

2026年3月期の業績に関しましては、経費面において一部の原価の圧縮が図れたこと、また、自治体の動向により左右されるため折り込めなかった補助金が確定したことにより、前回予想を上回る結果となりました。

2. 営業外収益（補助金収入）について

（1）営業外収益（補助金収入）の内容

主に介護人材確保・職場環境改善等に係る補助金の交付を受けることが確定したため、119百万円の補助金収入を営業外収益に計上いたしました。中間期に計上した121百万円と合わせて、今期計上する補助金収入は241百万円となります。

（2）業績に与える影響

上記の営業外収益（補助金収入）については、本日発表の「2026年3月期決算短信」に反映しております。

3. 剰余金の配当について

（1）配当の内容

	決定額 (2026年3月期)	直近の配当予想 (2026年3月18日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金	31円00銭	24円00銭	23円00銭
配当金総額	21.0百万円	—	15.6百万円
効力発生日	2026年6月30日	—	2025年6月28日
配当原資	利益剰余金	—	同左

（2）理由

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、安定配当の維持を基本としながら、今後の事業展開等を勘案して、当期の期末配当につきましては上記のとおりといたしたいと存じます。

（参考）

基準日	1株当たり配当金		
	中間	期末	年間
当期 (2026年3月期)	0円00銭	31円00銭	31円00銭
前期 (2025年3月期)	0円00銭	23円00銭	23円00銭

以上